

広島県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内**17**例目 6県目)

1. 農場の概要

所在地: 広島県三原市

飼養状況: 採卵鶏 約8.1万羽

疫学関連農場: 採卵鶏 約5.3万羽

2. 経緯

- (1) 12月6日、広島県は死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、移動自粛の要請及び立入検査を実施
→ インフルエンザ簡易検査において「陽性」と判明
- (2) 12月7日、遺伝子検査を実施したところ、H5亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認

また、疫学的関連が確認された三原市の1農場についても防疫指針に基づき、疑似患畜であることを確認

飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします

消毒徹底、野生動物侵入防止、鶏舎専用靴・服の使用など特に重要なポイントを確実に実施してください！

高病原性鳥インフルエンザ相談窓口

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL: 0577-33-1111 (内線402)

FAX: 0577-32-9019

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、

「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。